

防災・減災学習プログラム

〈小学1年生〉 40分
「地震がおきたらどうする？」
地震のとき具体的にどう動けばいいか、
ことばを選ぶワークショップ

〈小学2年生〉 40分
「いざという時のために」
避難所のこと、家でのそなえ、災害伝言
ダイヤルのことを学ぶワークショップ

〈小学3年生〉 40分 (グループ)
「いろいろな災害のときどうする？」
絵本リオンの読み聞かせと絵本を参考に
して話し合うワークショップ

〈小学4年生〉 45分～60分 (グループ)
「家族ゲーム：防災リュック」
家族5人の防災リュックについて、
みんなで話し合うワークショップ

〈小学5、6年生〉 60分～90分
「仙台発そなえゲーム小学校版」
ある町のある人になって、まちや自分の
「そなえ」を考えるワークショップ

〈子どもから大人まで〉 90分
「命を守る」
災害への備え等について話し合い、模造紙
に書いた防災リュックに必要なものを描く
ワークショップ

- *学校での防災教育にご活用ください。
- *学習プログラムのツールの貸し出しもいたします。
- *ファシリテーター：小岩孝子・大野悠人
- *費用は無理なならず、ご相談ください。

自分で
そなえる
【自助】

みんなで
そなえる
【共助】

つながって
【連携】

【仙台発そなえゲーム実施会】

【ファシリテーター】

- ・小岩 孝子 ・庄子 健一
- ・古澤 良一 ・大野 悠人
- ・大沼 敏幸
- ・ファシリテーター
養成講座受講「認定証」保持者



【費用についてはお気軽にご相談ください】

(例) 仙台市内 一般(10,000円) / 学校(7,000円)
仙台市外 (20,000円) 交通費・送料(実費)
*学校は無理なならずご相談ください。

【申込方法】

申込書に必要事項を記入し、メール又はFAXでお申し
込みください。申込書はHPでダウンロードできます。

【申込先】 NPO法人FORYOUにここにこの家

NPO法人FORYOUにここにこの家
市民協働による地域防災推進実行委員会事務局

〒981-1101

仙台市太白区四郎丸字神明16-2
TEL & FAX 022-241-0858
携帯 090-9532-1248

E-Mail: nikoniko@w2.dion.ne.jp

HP : <https://nikoniko-house.jimdo.com>



- 平成26年度仙台市防災ボランティア受賞
- 平成26年度第19回防災まちづくり大賞
日本防火防災協会会長賞受賞
- 平成27年度日本福祉のまちづくり学会
第18回全国大会市民活動賞受賞
- 平成27年度第9回キッズデザイン賞
復興支援デザイン部門受賞



「平成24・25年度仙台市市民協働
事業提案制度」から誕生



防災・減災学習プログラム

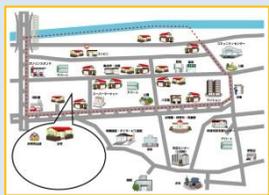


平成25年仙台市教育委員会
「元気アップファンド事業」から誕生

【仙台発そなえゲーム】

プレイヤーが架空の住民になって、「災害に備えるために、自分や地域に何が必要か・何ができるか」について考えながら実践的に学べる参加型ボードゲームです。

【対象】：中学生から大人
 【ゲーム時間】：60分、90分、120分
 【ゲーム人数】：1グループ6人～8人



【ゲームの流れ】

＜自己紹介＞

住民カードを引き、架空の住民になって名前を決め、自己紹介をします。



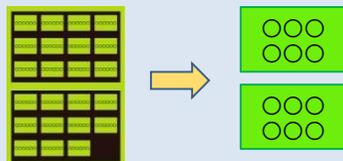
＜ステージ1＞

青カード（あったらいいなと思う物）を地図の中の自宅や施設に置いていきます。



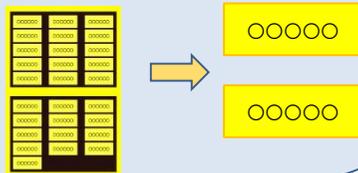
＜ステージ2＞

緑カード（地域にあったらいいなと思う事柄）を架空の住民の立場で2枚選び、理由を説明しながら、地図上に置いていきます。



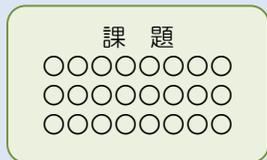
＜ステージ3＞

黄色カード（自分で出来たらいいなと思う活動）を架空の住民の立場で2枚選び、理由を説明しながら、地図上に置いていきます。



＜ステージ4＞

課題について、グループで話し合い、発表します。



【仙台発そなえゲーム小学校版】

【対象】：小学5、6年生
 【ゲーム時間】：60分～90分
 【ゲーム人数】：1グループ6人～8人

＜自己紹介＞

住民カードを引き、架空の住民になって、自己紹介をします。



住民カードに名前が書いてあります

＜ステージ1＞

青カードを地図の中の自宅や施設に置いていきます。



＜ステージ2＞

緑カードを架空の住民の立場で2枚選び、理由を説明しながら、地図上に置いていきます。



読み仮名入りです

＜ステージ3＞

黄色カードを架空の住民の立場で2枚選び、理由を説明しながら、地図上に置いていきます。



読み仮名入りです

＜ステージ4＞

課題について、グループで話し合い、発表します。

【マスコットキャラクター「そなえさん」】

一人ひとり「住む家」があり、家族や友達、近隣の方とつながって「暮らす家」があり、そして、「暮らす家」がたくさん集まって仙台のようなまちが「みんなの家」になり、日本中が世界中が「大きなみんなの家」です。「そなえさん」は、「自分でそなえる、みんなでそなえる、つながって」と「みんなのそなえの町」を応援しています。

